



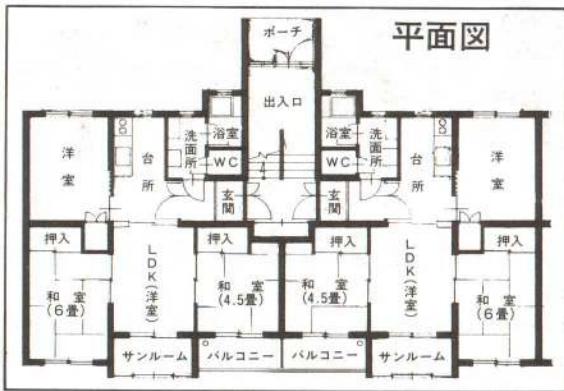
58年にオープンした大館広域交流センターは、圏域（大館市、比内町、田代町）の青年や婦人、ボランティア団体などの学習、研修、交流の場として大いに利用されています。同センターでは、11月9日に利用者が中心となって「広域交流センターまつり」を催しますので、皆さんのご来場をお願いします。

▶とき・11月9日(日)

9時～17時

▶行事

- 9時 家庭バレーボール大会
- 13時 芸能発表
- 15時 カラオケ大会
- このほか、絵画や陶器などの展示コーナー、きりたんぽコーナー、飲みものコーナーも設置します。



現在、市営住宅は791戸
市では、総合開発計画に基づいて公営住宅の建設を計画的に進めています。五十七年度から三ヵ年事業で、これまでの「狭い公営住宅」のイメージをなくした3LDKの広く明るい住宅を県と市で獅子ヶ森地内に十棟百八戸建設しています。

現在、市内には市営住宅が七百九十一戸、県営住宅が百十四戸、雇用促進住宅百六十戸の公営住宅がありますが、入居希望者が多いことから「市営狐台住宅」を建設することにしました。

市では、快適で住みよいまちづくりのため市営住宅の建設を引き続き、今年度から二ヵ年事業で、柄沢字狐台地内の住宅街に三階建ての市営住宅を建設します。

62年8月に完成予定

3LDKの広い間取り

「市営狐台住宅」は、南ヶ丘町やたつみ町、雇用促進住宅など住宅街の中心部の空き地に建設するもので、総工費は一億二千三百万円です。工事は9月三十日から始まり、今年度と来年度の二ヵ年事業で、鉄筋コンクリート造り三階建て、延べ床面積九百二十平方㍍の建物を一棟（十二戸）建設します。

同住宅は、獅子ヶ森公営住宅とほぼ同じく、一戸分約七十平方㍍の3LDKで、洋室一室（六畳）、和室二室（四・五畳と六畳）、LDK、台所、風呂、サンルーム、バルコニーなどを配置しており、余裕のある間取りとなっています。

工事は、九月末から行われおり、現在基礎工事中で、来年八月末には完成する予定となっています。期待されます。

この大橋は、県が五十三年度から調査を開始し、五十六年度から工事を行っていたもので、延長百六十五㍍、幅が九・七五㍍となっています。



扇田大橋(山館～扇田)完成



大館市
国道103号線
扇田大橋
中山
山館
比内町
米代川
扇田橋
国道285号線
至小森

完成した大橋は、県道比内～宮川線の橋で、米代川右岸の国道103線と左岸の国道285号線を結ぶもので、当市や鹿角市から鷹巣阿仁部、秋田市方面を結ぶ最短ルートとして、今後大いに利用されるものと期待されます。

「コシヒカリがおいしい米だそうですが、やつて見ましたがダメでした。」
戴いた他の市民の質問の対応の声です。結果はどうだったでしょうか。
「竹の子が大好きですから、スーパーから買って来て植えましたが育ちませんでした」
「三十センチも穴を掘って、大根の種子をまきましたが大根は育ちませんせんでした」

笑えない本当の話

あなたのがいちばん好きなもの、欲しいものを植え、育てたらいいでしょ

市長の対話ノート



No.142